

書評

清水 建美 監修 長野県植物誌編纂委員会：長野県植物誌 信濃毎日新聞社 1997

トラノオジソとレモンエゴマによせて
村田 源 (京都市西京区松尾大利町20-55)

長野県植物研究会で「長野県植物誌」をまとめようという構想が話題にされ、21世紀の植物誌を目ざして、データ集めが開始されたのは、すでに20年前になるという。この本は、清水建美氏監修のもとに、多くの方々の協力による努力の上にまとめられただけあって、今までに刊行された地方植物誌の中では、群を抜いて充実した内容とユニークな特徴を持っている。

送られてきた『長野県植物誌』を手にしてまず驚いたのは、その大部な体裁である。8頁から成るカラー写真の口絵と、本文は1733頁に達し、片手では持ちづらいほど、どっしりと重い。それに付図として長野県全図、同現存植生図、同地質図が袋入りで添えられている。

長野県は海こそ無いが、本州の中央部に位置し、まさに日本の屋根と言うにふさわしい北アルプス、中央アルプス、南アルプスをかかえている。標高にしてわずか200mの暖帯照葉樹林から、北アルプスの3000mを超す高山植生のある処まで、日本の植生帯の中では亜熱帯をのぞくとそのすべてを網羅している。おそらく種数に於いても日本の府県の中では最も多いのではないかとあって、ごく大ざっぱであるが、和名の索引から概算してみた。和名索引の中には科名や属名、異名もあるので、1頁に3列に並んでいる1つの項を70として概算してみると何と約5100という数が出ていることになってまた驚いた。この本では藻類(主なプランクトン)から藓類(ミズゴケ類)まで含められているのであるが、それにしても大変な数である。

本書の最もユニークの点は、約1100種に及ぶ分布図がデータのコンピュータ処理によって、県内の垂直、水平分布が示されている

ことである。これは新しいところみであるが、それなりに大変な苦勞があったであろう。コンピュータ処理の問題点は1519~1544頁に「長野県植物誌とコンピュータ」という項を立てて記録されている。最近新しく出来た博物館等で標本をデータベース化してコンピュータに記録するという方法が取られている所が多いようであるが、その仕事に従事している方々には必読の価値があろう。

亜綱から変種のランクに至るまで検索表が示されていることも、これから植物を勉強しようとする人には大変便利である。検索表は後から読んで行くと、その区別点がはっきり明示されていて役に立つ。そしてここでは長野県産のものだけをあつかっているから、県内の資料を同定するのには大変役に立つ。

各属の花や果実の精密図が550点も収録されていることも、読者には大いに助けになるばかりでなく、一般の人達には無味乾燥な印象を与える植物誌の内容にうるおいを持たせている。

各種の記録の基礎となった標本が明示されていることは、この種の植物誌にとっては大変大切なことである。この本では県内を12地区に区分して、その中に含まれるものは必ず1点はひろい上げるという方法で、簡潔に整理されている点は大いに評価すべき点であろう。

内容に関しては清水建美氏の監修によるだけに変えられていると思われるが、この評価は一見しただけでは出てこない。

一つ私が専門にあつかっているシソ科の中で気付いたことを示しておこう。

946頁のレモンエゴマの学名が *Perilla frutescens* var. *hirtella* (Nakai) Makino となっている。*P. hirtella* Nakai はトラノオジソで本田氏が植物地理・分類研究44巻(1996)で指摘されたように、レモンエゴマとは別種と考えるべきものである。分布は本田氏の論文では日本のものだけしかあつかっていないが、保育社の原色日本植物図鑑草本編にあげてあるように中国にまである。レモンエゴマは2倍体で、日本に野生しているが、シソの野生化し

たものと区別がむづかしいことがある。
シソやエゴマは4倍体で、変異が多い。本田氏はシソやエゴマは4倍体の栽培種ということで、レモンエゴマとは種として区別すると割切られているが、変種関係にするか、別種として取扱うのが適切かの判定は大変むづかしい。変種や亜種など種内ランクで取扱われているものは、1つの個体を取上げると往々にしてどちらに入れるべきか判定に苦し

むものがあることが普通である。言いかえると変異の傾向は違うけれども、互の群の間はクリアーカットにギャップが明瞭でないことが多い。

私は今のところレモンエゴマは日本に固有の野生種で、シソやエゴマの4倍体はこれから分化したものとの考えに立って、学名は *Perilla frutescens* (L.) Britt. var. *citriodora* (Makino) Ohwi を使用したいと思っている。